



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

立夏の候

立春と夏至のあいだ。太陽の高度でいくと真夏と一緒に。日差しは真夏ですから紫外線に注意です。



ゴールデンウィークの様子をTV報道で見ているといろんな花の名所が出てきました。今季のロクハ公園の花いちばんはこのシロツメグサのお花畑です。すごい数です。みんなが走り回る場所で踏みつけられながら広がっています。花の首飾りを作っている人にもよく出会いました。

この景色ですが、まもなく消えると思います。広場の管理上刈り取らないと広場もあれます。私の見立てでは伸びすぎですが、GWまでこの景色をという公園の管理者の気持ちかもしれません

花畑で出会った虫たち



土曜日から日曜日に降り続いた雨は川原池を一挙に満水にしました。異常なほどに噴水のコイが沈んでいます。八つ橋の橋げたも沈んでいます。

コバナツツナミソウ イチョウ並木と自転車置き場の間で以前に見かけたのですが、今季は増えていました。もとは誰かが運び込んだか植栽の折についできたか。

ハルジオンの花に夢中なのはコアオハナムグリ 夢中です





ROKUHANO SHIZEN.COM

ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

新緑の季節

GWの隙間のふれあい広場。人出は少なかったです。気持ちのいい青空。すごしやすい気温。ほぼ新しい葉っぱが出そろったようです



スマホにパノラマ撮影という機能があったので使ってみました。上の写真で270° 下の写真で180° 新しい葉っぱが出そろったようです



ユリノキ満開

日本に入ってきた時はチュウリップツリー納得する名前です。しかし、その当時の日本にはチュウリップがなかったので大型の花としてユリがあてられたのです。高い木なので、こんなにたくさんの方が咲いているのに気づかないことが多いです。上記のほうききちとまかれています。



5/1 久しぶりにまとまった雨で川原池の水位が上がり、産卵場所が確保された。遠くからも聞けるバシャバシャという激しい音。後にはすごい数の卵



5/1 コイに気を取られて気づかなかった。フェンスの上ののっていた。ほぼまっすぐ。最初何の棒?と思いましたがヘビの確認でびっくりでした。。アオダイショウだと。



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

初夏の様相

まもなくGW、花の様子はそれを越しているようです。でも、この日はとっても寒さを感じる日でした。



ツツジの垣根

公園駐車場に入っていく道路わきの垣根は、いつも色があります。こないだまでツバキ、今はツツジ。



モチツツジ

園内の所々で自生しているのか、モチツツジ、ところどころねばねばしてます



ドウダンツツジ

枝の様子からついた「灯台躑躅」と花の様子から「満天星」が当てられます。どちらもいいね。



カワセミ



ケリ



ムクドリ



ヤマバト

川原池の周りに次々と鳥がやってきました

川原池で久しぶりにカワセミを見ました。とまりそうな場所の近くの糞も確認しました。成熟したオス、そろそろ子育てのエサ運びでしょうか。ここでは珍しいケリ、数日前にも同じような行動を確認しました。毎日着ているのでしょうか。ムクドリは何かかわえています。近くで営巣ですね。ヤマバトは草むらで何かをついばんでいました。春に生えた野草の種？



ヒメクロオトシブミ



2種のオトシブミ

巻物が落ちなくても「オトシブミ」公園内で見られるのはこの2種、同じような物を作るのに形が違うのは葉っぱによるものかもしれません。よく見ると、作業の最初からちがうようです。上記のものは葉っぱの真ん中は切断しません。下記のものとは真ん中を通過し端を残しています。何かの意味があるのでしょうか。上記のほうがちとまかれているような。



キビタキが鳴いていました

4/21に待っていたキビタキの確認情報が入ってきました。以来せっせと通ってトライしていました。ここにはぜひキビタキの写真を載せたかったのですが、今日も鳴き声だけでした。残念。そこに鳴いているという状況なのですが



エゴツクビオトシブミ



5/7サクランボの日・鳥変身コンテスト開催、熟れぐあいが心配



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

春爛漫 花ざかり

ひっそりと圧巻の満開をむかえています。ツルオドリコソウ！何人の踊り子がいるだろう



ワスレナグサ



マツバウンラン



ノタフジ

いたるところで見られるキュウリグサに、似ています。どちらもムラサキ科

長い花茎で立ち並ぶのが奇麗です。マツバウンランの松葉はどこにあるという感じです

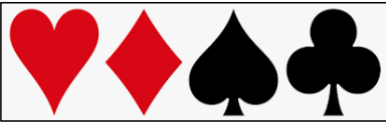
TVのニュースでもフジが咲き誇っている観光地話題が増えています。早すぎない？



クローバー



カタバミ



左の4つのトランプマーク、ハート・ダイヤ・スペード・クローバーです。誰もが知っています。ハートマークを4つ並べて「四つ葉のクローバー」として表されることがありますが、それは「四つ葉のカタバミ」です。シロツメグサを見ると運試しに四つ葉をさがしたくなります。カタバミでも四つ葉は存在するようです。



アオジ



シロハラ



ハルノノゲシ



タンポポ

野鳥の愛好家は今の時期「鳥ロス」になるとか。冬鳥といわれる渡ってきている鳥たちがかどどん帰っていきます。次はキビタキとかオオルリなどがやってくるのを待っています。アオジもシロハラも冬の時期によく見られる鳥ですが、まだいます。今の時期色合いが濃くなっているように思えます。

タンポポのわたげを飛ばすのは楽しいです。綿毛を使って種を飛ばすのはタンポポだけでなくいろいろあります。

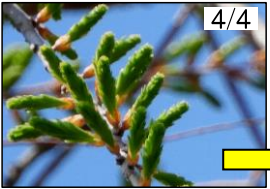


ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>



春のパノラマ ↑ スマートフォンにはいろんな機能があり使いきれていません。知人がパノラマ撮影をしていたのでトライしました。

メタセコイア並木 前号で紹介したメタセコイア並木の変化の1週間です。できるだけ同じアングルで撮影するように心がけていますが微妙に違うなと思います。青い空が透けて見えるのももうわずかですね。



さくらと交代でハナミズキが咲き始めました。ただ赤や白は花びらでなく花を囲む額です。本当の花の開花はこの緑のつぼみ群が開く時です。 ↓



ウミズザクラが匂っています。虫がいっぱい集まっていますその中でハナムグリを見つけた時はびっくり、もうハナムグリ! ↑



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

メタセコイアの並木が変化し始めました。あっという間にかわります。

公園内のいろんな木が芽吹き、新緑の世界を作り上げていきます。今日そのスタートに出会ったような気がします。

各枝の先は今年の葉っぱが一斉に出始めています。写真は木の一番上の様子、葉っぱ以外に実ができる雌花も見えます



いよいよ桜も最終章、造幣局のサクラの通り抜けもこれからです。八重のサクラが中心です。八重のサクラ自体が改良種で様々な品種がありそうです。最終注目は黄緑色の花びらの「御衣黄桜」開花してます。





ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

お花見です さくらはフルスロットルで咲きました。学校の春休みが相まってたくさんの家族ずれがサクラを楽しんでおられました。今日のはじめっからサクラオンリーと決めてました。





ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

ロクハ公園の桜がどんどん咲いていきます。



関西でもほとんどが開花、この日のソメイヨシノは開花といってよいのでは。

↑ ↓ デイキャンプの森の奥まったところで満開をむかえた寒緋桜

↑ ↓ スポーツ広場の一番バッター満開。



ヤマガタが鳥の羽毛をひらっていました。ということは近くで巣を構えていると考えることができます。ここで子育てまでして夏の間は山のほうに移動するようです。

モクレンが満開をむかえています。立派な花が空に向かって咲き並びます。コブシの花も咲き始めています。よく似た時期で同じような花だと、これはコブシ？モクレン？と悩みます。コブシの花は真白ですがコブシには薄いピンクの線が。コブシの花弁は6枚に対しモクレンは9枚などで見分けられます。



ウワミズザクラの花芽が立ち並び始めました。今年は花がたくさんつきそうです。これを見ると桜なのに思えませんが、木肌や葉っぱは桜そのものです。



シジュウカラが盛んに何かを食べています。何か虫でも探しているのかと思いましたが、しばらく見ていると新芽をついばんでいるようです。これはコナラの木です。



ROKUHANO.COM

ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

東京の開花宣言 草津の開花は？ ロクハ公園の開花は？



ふくらみ始めたソメイヨシノ



2番目のサクラ



3番目のサクラ



ソメイヨシノは見るたびに大きくなっていきます。昨日は寒冷前線の通過で少し縮みましたが次号では満開の桜になるかと思えます。TVニュースで桜の下の花見の様子が出てましたが、懐かしかったです。コロナ禍の始まりのころ、花見をどう制限するかが話題になっていたのを思い出します。ソメイヨシノの前に左の寒緋桜系の花が咲くでしょう

「サクラなどウォッチング」ロクハ公園のサクラの時期の花をめぐる資料が公園のホームページ内にあります。



トサミズキ



ギンヨウアカシア (ミモザ)



ハナモモ



ニホントカゲ



ツリアブ



モンシロチョウ

出会いたいと思っていた
生き物たち

左 つるつるの光沢感石垣の隙間に住んでいるのでしょうか。天気がいいと日光浴で体を温めます
真ん中 飛び方はホバーリングの名手その飛んでる姿が吊り下げているような感じです。
右 ひらひらと飛び回るのもう少し先か。すぐに止まって温める。



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

啓蟄(3/6)を過ぎて

ムシも動き出すと人の動きも変わります。平日でも多目的広場に簡易テントたくさん見られました。春を楽しんでおられました。



サクラと紅葉はその進み具合をとっても気にします。写真のサクラは公園内で一番先に咲くサクラです。みんなに注目されます。昨日来た時は11時ごろ一輪だけ咲いていました。今日はいくつも見られ、「開花」を過ぎ「咲き始め」といった感じです。後を追うように川原池の周り、ジャブジャブ小川の築山と咲き、本命の「ソメイヨシノ」につながります。いずれも実桜です。



今日こそはチョウに出会うぞ

かなり意気込んで公園に入りました。

左:キタテハ

タテハチョウの仲間は翅を立ててとまっていることが多いのですが春先は体温保持のため、このような姿がよく見られます。今見られるのは秋型、秋に羽化し冬越したものです。

右:キタキチョウ

翅をひろげている時の写真を撮りたいのですが飛ぶときだけです。体を温めるのも閉じたまま片側を温めます。



今日こそは虫に出会うぞ

左 ニホンミツバチ

一匹だけで、もっともいいと思います。咲いている花の種類が少なく、他所へ出向いているのかも

右 ホソヒラタアブ

ホバリングしながら花を順にめぐります。

左 カメムシ

真冬に見つけた個体で、ここから動き出すことがこの種の春だと思っています。相変わらずいました。日陰の場所だからかもしれません



シロバナタンポポ



セイヨウタンポポ

まだ少ないがタンポポの花が咲き始めている。今の時期は花の茎が短い。